

# 図書だより

2022



種子島中央高等学校図書館

あっという間にもう12月,あと数週間で2022年が終わろうとしています。本校図書館において今年の4月から11月の間に1179冊の貸出がありました。生徒ひとり当たり5.5冊を読んだことになります。また,来館者ものべ2293人(授業での利用含む)と,たくさんのご利用ありがとうございました!

さて,「今年の本は今年のうちに…」というこで,返却日の過ぎている本が手元にありませんか?読み終わっていない人も,一旦図書館にて返却手続きと貸出手続きをして晴れやかな気分で今年を締めくくってくださいね。



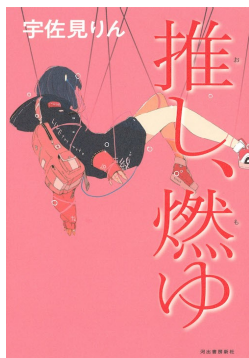
## BOOK OF THE YEAR 2022

今年,種子島中央高校でたくさん借りられた本はこちらの5作品です。

1	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	汐見夏衛
2	推し、燃ゆ	宇佐見りん
3	あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。	汐見夏衛
4	脳漿炸裂ガール	れるりり
5	かがみの孤城	辻村深月

第1位と3位にランクインした汐見夏衛(しおみなつえ)さんは,鹿児島県出身の作家さんです。

愛知県在住で高校の教師として働きながら,休日に小説を執筆。ケータイ小説サイト「野いちご」にて,2013年頃から趣味として小説を書き始め,2016年に『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(スターツ出版文庫)で書籍化デビュー。「野いちご」や小説サイト「Berry's cafe(ベリーズカフェ)」などで執筆し,書籍化作品が多数あります。



どんなお話なの?

### 時を越えてつながれた絆——。二度と会えなくても、想いは胸に。

親や学校,すべてにイライラした毎日を送る中2の百合。母親とケンカをして家を飛び出し,目をさますとそこは70年前,戦時中の日本だった。偶然通りかかった彰に助けられ,彼と過ごす日々の中,百合は彰の誠実さと優しさに惹かれていく。しかし,彼は特攻隊員で,ほどなく命を懸けて戦地に飛び立つ運命だった——。のちに百合は,期せずして彰の本当の想いを知る…。涙なくしては読めない,怒濤のラストは圧巻!(スターツ出版HPより)

# 先生のオススメ図書

今回は国語科  
の大町先生が  
2冊紹介してく  
だしました♡

## 『AIが人間を殺す日 車、医療、兵器に組み込まれる人工知能』

小林雅一（集英社新書）



「AI（人工知能）」をどう思いますか？

私の至極個人的な印象は「コワイ」です。でも、相手の正体が分からないから「コワイ」のだ、AIの正体を知ってやろう！と、意を決して読み始めました。基本原理から実用化の過程まで、かなり分かり易く解説されています。読了の結果、光の速さで目の前を走り去ったAIの残像と背中が見えた気がします。とは言え、AIと人間の関係が今後どうなるのか、そもそもAIに対して人間とはどんなものなのか、さまざまな考察を示唆してくれた1冊です。

## 『平安ガールフレンズ』

酒井順子（角川書店）

1年生の授業で『枕草子』をやりました。古典の代表的な作品なので、たくさんの方が知っていると思います。でも、なぜその作品が書かれたのか？作者はどんな人なのか？調べるとなかなか面白く、作品の味わいが格段に変わります。本書は『枕草子』作者を含む5人の平安女流作家について、まるでクラスの友人を紹介するような軽いタッチでその人柄や作品を解説してあります。読み進めるにつれ、のっぺりとした平面顔に描かれがちな彼女らが、紙面から浮き出て生き生きと語りだすようなリアルな存在に感じられてきます。それは「千年経っても人間の感情は変わらない」という作者の言葉のとおり、「人間くささ」が普遍的なものだからなのかもしれません。



## 冬の特別貸出

【期間】

12/19(月)～23(金)

【冊数】

5冊まで

【返却期限】

1/13(金)までです

## 冬休み中の図書館

### 開館日

開館日

12/28(水),

1/4(水)～6(金)

開館時間

9:30～16:45

